

# 平成28年度全国漁業士連絡会議

平成29年3月6日(月)  
水産技術開発センター企画・栽培養殖部

昨年度の全国漁業士連絡会議において、様々な議論を重ねた結果、全国組織化は凍結され、必要が生じた際に再度、協議を再開することとなり、また、当該連絡会議は毎年1つテーマを絞り議論することとし、そのテーマについては、各ブロックで検討した結果を水産庁に報告し、研究指導課が決定することとなった。

これに従い、今年度は、『若手漁業者(女性を含む)の育成及び活動に関する取り組みとその課題・問題点』について、各ブロック毎に取り組んでいる先進事例が報告されたものの、その課題や対策については、結論は得られませんでした。

次に、来年度のディスカッションテーマの策定について検討されましたが、5ブロックから出されたテーマについて折り合いが付かず、結局、水産庁が決め手来年度示すこととなりました。

最後に、水産庁から『浜の活力再生プランの実施状況及び渚泊推進対策の推進』についての情報提供がなされた。

来年度の九州ブロックの研修会は、鹿児島県で開催されることから、川畑県漁業士会長から、沢山の漁業士の参加と開催場所及び開催方法について紹介がありました。



2/28(火) 会議風景/水産庁